

## 【許すとは】

責任を迫及しない事です。

自分の心の消耗が無くなるので自分自身が楽になり、また、魂の成長にもつながります。

- 5 許す事(心)は、神霊界でも人間界でも、一番大事なことです。  
自分が許さなければ、自分の過ちも許して貰えません。《相応の理》

責める ⇒ 責任を迫及する ⇒ 自分が消耗して損をすることになります

10



15

## 20 【無我<sup>むが</sup>】

- 出し惜しみをしないで、他人に分け与えることができる、広い心の状態です。  
職場では特殊な技術を取得しても、自分だけのものにしておかないで、仲間達に積極的に教えてしまう事です。
- 25 そうすると、その職場の生産性が上がり、自分は解放されますから休みも取れるし、昇進も早くなります。
- 周りがよく見える、視野が広い状態になります。
- 30 • 心が柔らかいため、何か大きな事があっても心に受ける衝撃が少ないので、平穏な精神状態で物事に対応できます。

## 【有我<sup>ゆうが</sup>】

35

- 本来は、“有我”という言葉はありませんが、“無我”の反対語として表しました。  
一般的に言うところの、“私の強い人”の心の状態の事です。
- 出し惜しみしたり、自分さえ良ければ良いという、狭い心の状態です。
- 40 • 周りが見えない、視野の狭い状態になります。
- 心が硬いため、何か大きな事があると心に受ける衝撃も大きくなり、精神状態を乱してしまい、落ち着いて物事に対応できません。